



2023年5月11日

各位

会社名 株式会社大戸屋ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 蔵人賢樹
(コード番号 2705 東証スタンダード)
問合せ先 取締役経営管理本部長 羽田正貴
(TEL 045-577-0357)

通期連結業績予想と実績値との差異及び

通期個別実績値と前期実績値の差異に関するお知らせ

当社は、2022年11月8日に公表致しました2023年3月期の通期連結業績予想と本日発表いたしました実績値との間に差異が生じたこと、及び2023年3月期個別実績値と前期実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

1. 通期連結業績予想と実績値との差異

(1) 2023年3月期通期連結業績予想と実績値との差異 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	24,102	974	1,057	891	108.71
当期実績 (B)	23,846	271	354	276	23.75
増減額 (B-A)	△ 255	△ 702	△ 702	△ 614	△ 84.96
増減率 (%)	△1.1%	△72.1%	△66.5%	△68.9%	△78.2%
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	18,834	△ 594	△ 532	1,910	249.49

(2) 差異が生じた理由

2022年11月8日に公表いたしました2023年3月期の連結業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間において、実績が当初の予想を下回る結果となり業績予想の修正を致しましたが、フードコートモデルの確立や店舗労働時間の管理徹底による労務費の適正化等、事業環境の変化に順応した取り組みを強化し、収益性の向上に努めることで、業績の回復を見込んでおりました。しかしながら、原材料価格の高騰や人出不足による店舗運営の圧迫等により、売上高、各段階利益につきましては、前回発表の予想を下回る結果となりました。

2. 通期個別業績と前期実績値との差異

(1) 2023年3月期通期個別業績と前期実績値との差異 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績 (A)	1,252	239	188	325	30.44
当期実績 (B)	1,498	326	376	230	17.39
増減額 (B-A)	245	86	188	△ 94	△ 13.05
増減率 (%)	19.6%	36.3%	99.7%	△29.0%	△42.9%

(2) 差異が生じた理由

当事業年度におきましては、事業会社における段階的な売上回復によるロイヤリティ収入の増加および余剰コストの削減等を行ったことにより、売上高、営業利益、経常利益が前期実績を上回る結果となりました。なお、連結業績につきましては、2023年5月11日公表の「2023年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」をご参照ください

以上